

【普通科】 3年次 【必修】 科目「現代文B（分割2）」授業のシラバス

1 概要

教科名	国語	科目名	現代文B（分割2）	単位数（コマ数）	2単位（78コマ）
科目の目標	近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を身につける。				
教科書（出版社）	現代文B（教育出版）	副教材（出版社）	パスワード級別漢字（浜島書店）、ビジュアルカラー便覧（大修館書店）、高校生必修語彙ノート 改訂版（桐原書店）		

2 学習の方法

(1) 予習について

授業で扱う文章は事前に3回は読んでおくようにしましょう。また、難しい語句の意味や、漢字についても調べておくようにしましょう。言葉の意味をたくさん知ることは、思考力の基盤となる知識の蓄積となります。生きるとは、思考することです。よりよく生きるために、豊かな思考力を身につける、高校の勉強の最大の目標がそこにあるのではないかと思います。また、毎時間漢字テストを行いますので、テスト範囲を学習してきてください。

(2) 授業について

国語は、みなさんが普段使っている日本語で勉強する教科です。しかし、日本語の授業ではありません。国語の授業は、日本語で書かれた文章を正しく理解し、その理解した内容を知識として活かし、活用する力を養うものです。「作者は何を私たちに訴えているのか。」「何を知らせようとしているのか。」「何を分かってもらおうとしているのか。」などということをお私たちは、文章を読みながら理解していきます。それを「読解」と言います。授業では、「作者はこう考えているけれども、君たちはどうか。」と必ず聞きます。君たちは次のように答えられるように勉強しなければなりません。「作者の意見はこうだと思います。私はこれについてはこう考えます。なぜなら、これについてわたしはこれまで学んできたことからこう考えるからです。例えば……」国語力とは思考する力そのものを言います。物事をしっかりと考える。そして行動する。人間の基盤となるのが国語の力と言っても過言ではありません。

1時間、1時間の授業を大切にしましょう。無駄な勉強は一つもありません。自分という人間を豊かにするために日々学び、日々成長しましょう。

(3) 復習について

週に2時間しかない授業ですので、勉強している内容を忘れないためにも復習はもちろん大切ですが、もっと大切なことは国語の勉強を通して、授業で扱う様々な分野について、興味を引いた分野の文章を読んでみることです。授業を通して、読書の習慣を身につけることが、学力向上の一番の早道だと考えます。また、その日やった授業の流れを教科書やノートまたはプリントを見返しながら、頭の中で思い描いてみることも、知識を整理する上で、大切なことです。知識は整理され、統合する必要があります。以上のことから、勉強で最も大切なことは後始末をしっかりとやる、「復習」をすることだと言えます。

〈学習アドバイス〉

国語の力は日常生活で養って行くことが大切だと思います。読書をしたり、新聞を読んだり、映画やテレビドラマなどを視聴したりしながら、語彙力を高め、言葉を豊富にし、表現力を豊かにしていくことが国語力の養成だと考えます。教科書だけを読んでも国語の力は身につけません。言葉の力を意識しながら、文章を読んだり、ものを見たり聞いたりすることが大切です。今自分の使っている言葉が、しっかりと相手に伝わっているのかを意識してみましょう。また、相手の言っていることがしっかりと理解できているかを確かめましょう。国語力は日常の生活の向上のためにあると思います、意識的な「学び」を心がけてみてはどうでしょうか。

3 評価について

(1) 評価の観点

観 点	趣 旨
① 関心・意欲・態度	日本語や言語文化に対する関心を深め、国語力の向上に努める態度を身につけることができたか。
② 話す・聞く能力	相手や目的に応じて、正確かつ適切に話したり聞き取ったりすることができたか。
③ 書く能力	相手や目的に応じて、正確かつ適切に書くことができたか。
④ 読む能力	様々な文章を表現に即して正確に読み取ることができたか。

(2) 評価の方法（以下観点①～⑤は「(1) 評価の観点」と対応する）

観 点	評価材料		定期考査・確認テスト 実力テスト	漢字 テスト	授業ノ ート・ プリン ト	発問・ 指名読 み	読後 感想文	意見発 表・ス ピー チ	グル ープ ワー ク
	割合								
① 関心・意欲・態度	10%	△	単元で扱った内容が、日常での生活で活かされたり、関係したりした場面や経験を問う問題。	◎	◎	○		◎	○
② 話す・聞く能力	10%					○		◎	○
③ 書く能力	10%	○	単元で扱った語彙を用いて文章を作成する短文作成問題。		○		◎		○
④ 読む能力	50%	◎	単元の内容が正しく理解されているかどうかを問う読解問題。			◎	○		○
⑤ 知識・理解	20%	◎	単元で扱った国語の基礎的知識や理解力を問う漢字の書き取り、読み、意味を問う問題。	○		◎			○

〈担当者からのメッセージ〉

評価は日常の学習の取組がどのくらいできているかを判断します。提出物は日頃からしっかりと準備しておけば全員ができることです。そのような誰もができていくことをしっかりとできているかが評価の基本となりますので、日々の学習の取組をしっかりとしましょう。今やれることは今やる。決して後回しにしない気持ちをもって学習に取り組んでください。

【普通科】 3年次 【必修】 科目「現代文B（分割2）」授業のシラバス

4 授業計画

月	単元	時数	学習内容	観点別評価	到達目標	考査等
前期 4	随想	4	現代文の読み方の基礎を復習し、着実に定着させる。	① ④ ③	(年間を通じて授業内容に関心を持ち、意欲的に取り組み、参加する姿勢を持つことができる。)文章の展開にそって作者の考えを読み取ることができる。作者の考えについて、自分の意見を的確に表現することができる。	語彙小テスト(毎時間)
5	小説一	8	象徴的な表現も含めて、正確に内容を読み取り味わう。	④ ⑤	作中の人物の置かれている状況や心情の変化を的確に読み取ることができる。作者と作品について理解を深めることができる。	前期中間考査
6	評論一	8	文章の内容を叙述や構成に即して的確に読み取る。	④ ⑤	文章全体の構成と展開をとらえ、表現に即して筆者の主張を正確に読み取ることができる。評論の主題について考えを深めることができる。	
7	詩歌	4	詩の多様な表現を理解し、内容を読み味わう。	④ ⑤	詩の内容を表現に即して的確に読み取ることができる。それぞれの作者と作品について理解を深めることができる。	
8	評論二	8	論理の展開を追い、構成を把握して要旨を読み取る	② ④ ④	自分の意見や感想を適切に伝え合うことができる。文章全体の構成と展開を捉え、表現に即して正確に読み取り、理解することができる。現代社会における筆者の考えを、的確に読み取ることができる。	前期期末考査
9	小説二	12	現代文学の作品を表現に即して読み取り、的確に読み味わう。	④ ④ ⑤	作品に描かれた人物像や情景等を表現に即して正確に読み取ることができる。文中の表現を読み味わい、主人公の心情の変化を読み取ることができる。作者と作品について理解を深めることができる。	
後期 10	評論三	8	段落構成を意識して論理の展開を把握する。	④ ⑤	段落構成を意識して文章全体の論理展開を把握し、的確に読み取ることができる。言語や文化に対する関心と理解を深めることができる。	
11	小説三	12	近代文学の作品を表現に即して読み取り、的確に読み味わう。	④ ④ ⑤	作品に描かれた人物像や情景等を表現に即して正確に読み取ることができる。文中の表現を読み味わい、主人公の心情の変化を読み取ることができる。作者と作品について理解を深めることができる。	後期中間考査
12	評論四	8	語句を正確に把握し論理の展開をたどって、筆者の主張を的確に読み取る。	④ ③	論の展開に即して筆者のものの見方や考え方を正確に読み取ることができる。思想・文化の在り方について自分なりに考えることができる。自分の考えを的確に表現することができる。	
1	表現	6	社会生活の中から課題を見つけて小論文を書き、友人との相互評価を通じて社会や人間への考えを深める。	② ③ ⑤	小論文の構成メモを評価し合い、論理の筋道をより明確で伝わりやすい表現を工夫する。小論文を書き、読み合うことで評価し、よりよい文章になるよう推敲できる。小論文の書き方について理解を深めることができる。	
2						
3						
		計 78				

※ 観点別評価①は関心意欲態度、②は話す聞く能力、③は書く能力、④は読む能力、⑤は知識・理解を表しています。

※ 授業計画は進度により前後することがあります。